

2011年4月
多チャンネル放送研究所
所長 林 尚樹

「多チャンネル放送の現状と課題～2010年多チャンネル放送実態調査より～」について

多チャンネル放送研究所は設立3年目を迎えましたが、設立以来社団法人衛星放送協会の正会員社の各チャンネルを対象に、「多チャンネル放送実態調査」を実施して毎年その調査結果を報告書に纏めています。更に昨年は新たに多チャンネル放送の視聴者、非視聴者を対象とした調査も実施して先月「多チャンネル時代のテレビの見方～多チャンネル視聴実態調査2010～」と題する報告書を発行しました。

今回、両調査の分析結果を踏まえつつ、多チャンネル放送事業において先進的な取り組みなどを行っている事業者や放送関係者にヒアリング調査を行うなどして、その研究をより深める形で本報告書を取り纏め当研究所のホームページ(<http://www.eiseihoso.org/labo/release.html>)に掲載しましたのでご活用頂ければ、と存じます。

以上